高専生のためのテクニカルイングリッシュセミナー inバンクーバー2019 レポート

研修先: University of British Columbia, Vancouver Honda

Vancouver Honda

期間 : 2019/8/17~2019/9/16 電子工学専攻 2年 吉川直希(新居浜高専)

概要

グローバルエンジニアとしての英語による 会議、英語による国際学会等で必要なプレゼン テーション資料作成。さらに高等発表および質 疑応答のためのスキルを身につけることを目的 とする。

・約二週間のインターンシップを通じ、コミュ ニケーション能力を養うとともに、海外のエン ジニアのあり方を学ぶ。

ホームステイ

ホームステイ先には私以外にも二人の留学生 が住んでおり、夕食を共にするためすぐに仲 良くなることができた。

ボキャブラリーの少なさや、 伝えたいことが伝えられない もどかしさに悔しい思いを した。今後の学習に繋がる よい経験ができた。



学習・活動内容

タイムスケジュール

5:30 6:00起床・身支度

6:00 7:30ジムで運動

7:30 9:00通学

9:00 12:00講義

12:00 12:30昼食

12:30 15:30講義

15:30 17:30翌日の課題

17:30 20:00 ダウンタウンにて食事、買い物

20:00 21:00帰宅

21:00 21:30入浴

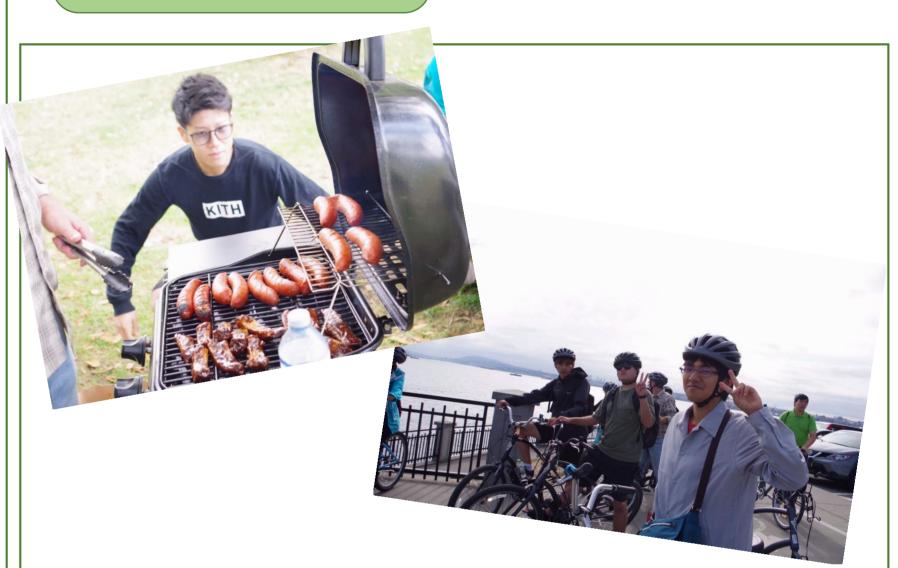
21:30 22:30ステイ先の留学生と散歩

5:30睡眠 23:00

活動

- UBCにてポスター作成ス キル、パワーポイント作 成スキル、Q/Aセッショ ンについての講義
- 現地企業でのインターン シップと見学
- テクニカルイングリッ シュセミナー
- ホームステイでの共同生 活および文化交流

休日



休日の過ごし方

交通は主に電車、バスを使用する。電 車、バスともにICカードが使え、路線 は日本ほど複雑ではない。

従ってダウンタウンや観光地までは簡 単に行くことができる。

食事やショッピング、アクティビティ など現地の文化を楽しむことができた。







研修を振り返って

今回の研修で日本語と同様、英語も喋り 方一つで印象やニュアンスが変わってく るということだ。

普段の話しぶりに変化をつけることは難 しいが、プレゼンの数十分間であれば練 習を重ねることで英語でも可能である。 国際学会の疑似体験を通して伝え方、伝 わり方について学ぶことができた。



就職が決定している私にとってインターンシップは今後 のエンジニアとしての在り方を再考できる良い経験と なった。グローバル化が進む今の時代を肌で感じること で、海外事業に対する興味を抱くきっかけとなった。企 業で務めていく中で海外事業に携わる機会があれば積極 的に関わっていきたい。